

振り込め、未然に防ぐ

岐阜信金美濃支店 関署が感謝状

関署は7日、振り込め詐欺を未然に防いだとして、美濃市新町の岐阜信用金庫美濃支店と職員に感謝状を贈った。

同署などによると、7月21日午後1時こ



倉家伸二署長から感謝状を受ける岐阜信用金庫美濃支店の板橋幸晴支店長(中)と内木貴宏次長(右)＝関署

ら慌てた様子で、ATMを操作する市内の無職女性(84)を車で通り掛かった同支店の内木貴宏次長が目撃。声を掛けると、還付金を受け取るために電話で指示されるままに動いていたことが分かり、振り込め詐欺を疑い110番などの対応を取った。

同署で贈呈式が行われ、板橋幸晴支店長と内木次長が出席。倉家伸二署長から感謝状を受けた内木次長は「踏み込むことが難しいところ」と、周囲から目が届きにくい店外ATMで被害がないように訴え、「お客さまに手口をアナウンスして被害防止につなげたい」と話した。(青山和史)